

児童・生徒の就学や進学をサポート

支援制度を活用ください

町と育英会では、学ぶ意欲のある子どもが経済的理由で進学や就学を断念することのないよう、奨学金や就学援助の制度を設けています。希望する人はご相談ください。

◆問い合わせ 町学校教育課総務係(内線312)へ。

■奨学金制度

◆応募資格 家計が学業の継続に困難な状況にあるが、奨学金の貸与で継続が可能な町内在住者

◆貸付内容

◎山田町育英会

▽採用人数 ▼高校生：3人程度
▼大学生・短大生・専門学校生：7人程度

▽奨学金 ▼高校生：月額2万円
▼大学生・短大生・専門学校生：月額5万円

▽返還方法 卒業後10年間の月払いで返還(無利子)

※成績や素行の不良、退学などの場合は、直ちに返還を求められることがあります。

◎伊藤育英会

▽採用人数 1人(今年4月から大学に進学予定の人)

▽奨学金 月額5万円

▽返還方法 卒業後20年間で月払い▼半年払い▼年払い

—のいずれかの方法で返還(無利子)

▽返還免除 貸与金額の2分の1相当額を遅滞なく返還した場合、残余の返還を免除

◆申し込み方法 町学校教育課に備え付けの願書に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出

※願書は、町のホームページにも掲載しています

◆申込期限 3月7日

■就学援助制度

経済的理由などで就学費用の負担が困難な小・中学生の保護者を対象に、学用品や通学用品などの費用の一部を援助します。

▽対象者 ▼町民税が非課税か減免されている人▼児童扶養手当を受給している人▼東日本大震災で被災し、生活に困窮している町教育委員会が認めたい人▼その他経済的に困窮し、町教育委員会が援助の必要性を認めたい人

▽申し込み方法 各小中学校に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、学校へ提出

◆主な許可事由

学区外通学や区域外就学 希望者は申請が必要です

家庭の事情などで町教育委員会から指定された学校以外の学校へ通学を希望する場合には、通学先が町内であれば「学区外通学」、町外であれば「区域外就学」の手続きが必要です。

右表の許可事由に該当し、「学区外通学」や「区域外就学」を希望する人は、お問い合わせください。

▷対象者

▶学区外通学…町教育委員会が指定する小学校以外の町内の小学校へ通学を希望する人

▶区域外就学…本町に住居登録があるが、町外の学校へ通学を希望する人

※中学校は町内が一つの学区となるため、学区外通学はありません。

▷留意事項

「学区外通学」や「区域外就学」の許可は1年単位です。原則として、家庭で通学手段の確保が可能な場合に限りです。

◇主な許可事由

学区外通学	①学年途中に通学区域外に転居したとき ②入学後に転居を予定し、異動するまでの間、転居予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき ③保護者の共働きなどで、下校後に児童を監護する者が同居する家族にいないため、祖父母などの預かり先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき ④短期間の転居で、再び元の通学区域に戻ることが予想されるとき ⑤児童への教育的配慮が必要であると認められるとき
区域外就学	①学年途中に町外へ転出したとき ②国立や私立の小・中学校に入学するとき ③児童生徒への教育的配慮が必要であると認められるときや、家庭の事情などでやむを得ないと認められるとき

◆申請先・問い合わせ 町学校教育課総務係(内線313)へどうぞ。

図書館だより

2

2024.Feb

【開館時間】

午前9時～午後7時
※日曜日と祝日は午後5時まで

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

■：休館日
○：移動図書館

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

◆移動図書館運行予定表

滞在時間 (40分程度)	運行日・場所	
	2月2日、16日	2月14日、28日
午前9時半～10時10分	大浦漁村センター	県営北浜アパート
午前10時半～11時10分	船越防災センター	豊間根生活改善センター
午後1時20分～2時	田の浜コミュニティセンター	下条コミュニティセンター
午後2時20分～3時	織笠コミュニティセンター	勤労者体育センター

新刊図書 PICKUP

■一般図書

- 千沼ヶ原へのはるかな道 随筆集 福士博 著
- わたしに会いたい 西加奈子 著
- BIG FLY大谷翔平プレイバック2023 岩手日報社

■児童図書

- ノラネコぐんだんぺこぺこキャンプ 工藤ノリコ 著
- まっしろしろくま 柴田ケイコ 作・絵
- 大ピンチずかん2 鈴木のりたけ 作

町内の全小学校に野球グラブ 大谷翔平選手から贈られる



野球グラブで遊ぶ船越小学校の子どもたち



寄贈された野球グラブ

昨年12月25日に、米大リーグで活躍する大谷翔平選手(ロサンゼルス・ドジャース所属)から、町内の全小学校に野球グラブが寄贈されました。

野球グラブは、1校当たり右利き用が2個、左利き用が1個の計3個が寄贈され、そのほかに大谷選手の写真に「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。野球しようぜ!」とメッセージも添えられていました。

グラブを受け取った船越小学校の石川修司校長は、「始業式で子どもたちにお披露目をしました。大谷選手からの贈り物に子どもたちは目を輝かせて見入っていました。このグラブから野球選手が生まれることを願っています」と喜びを語りました。

図書イベント情報



■お話しゅうたん

町内の「読み聞かせボランティア」の皆さんが絵本の読み聞かせを行います。

▷期日 2月18日(日)

▷時間 午前10時半から

▷場所 町立図書館(町ふれあいセンターはびね内)

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

■しかけ絵本展

町立図書館で所有するしかけ絵本の展示を行います。

▷期間 1月27日(土)～2月21日(水)

▷場所 町立図書館(町ふれあいセンターはびね内)

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

教育相談

おなやみ
専用☎82-0783

学校や勉強のことなどで悩みがある人は、お気軽にご相談ください。

▷相談日 毎週月～金(年末年始、祝日を除く)

▷時間 午前9時～正午

鯨峰爽やかに

令和6年「辰年」がスタートし、早いもので1カ月が過ぎました▼希望に満ちた新年を迎えましたが、夕方に能登半島地震が発生しました。この地震で犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災した方々にお見舞いを申し上げます。早期の復旧・復興を願っております▼東日本大震災津波後の平成23年度から、岩手県教育委員会は『いわての復興教育』を立ち上げ、郷土の復興・発展を支える人づくりを行っています。各学校では、教育活動を通して3つの教育的価値(【いきる】【かかわる】【そなえる】)を育てています。特に、防災や安全の価値【そなえる】は、すべての学校で取り組んでいます▼子どもたちには、「いわての復興教育」で学んだことを家庭や地域で活かしてほしいと同時に、震災津波から得た教訓を後世へ語り継いでほしいと願っています。

教育長 松葉 覚